

令和7年12月定例月議会一般質問一覧表

発言 順序	氏 名	質問 方式	件 名
個人 1	8 番 いとうひろし議員	一括	1. ICT教育と働き方改革について 2. 街を走る手軽な「電動モビリティ自転車」と交通法規について
個人 2	20 番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. 手話に関する本市の施策事業の推進を求めて～誰もが社会参画できる体制づくりを～ 2. 犯罪を生まない より安心安全なまち豊明を市民と一緒につくるために
個人 3	9 番 服部 龍一 議員	一括	1. 災害時におけるトイレ事情について
個人 4	10 番 武谷としお議員	一問 一答	1. 使用後の電池・充電電池の分け方・出し方について 2. 公園の今後の在り方について
個人 5	15 番 三浦 桂司 議員	一括	1. 2026年予算要望など（市長への予算要望書などから）
個人 6	6 番 こんどうのぶお議員	一問 一答	1. 市民に開かれた審議会・委員会等にするために 2. 結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描ける環境創りにについて
個人 7	14 番 月岡 修一 議員	一括	1. 豊根村との自治体交流について 2. 豊明市の木である「樺」の将来の位置づけについて
個人 8	3 番 鈴木 智和 議員	一括	1. 「電話リレーサービス」の周知について 2. 「ヘルプシール」の導入について
個人 9	16 番 一色美智子議員	一括	1. 人生会議の普及・啓発について 2. 薬物乱用から若者を守るために
個人 10	12 番 林ゆきひろ議員	一問 一答	1. こどもたちに多様な学びの場の充実を 2. 間米南部開発について 3. 地域公共交通のさらなる拡充を求めて

個人 11	1 番 岡島ゆみこ議員	一括	1. これからの人生設計に向けた意識啓発について
個人 12	4 番 中堀りゅういち議員	一括	1. 保育士の処遇改善と業務負担の軽減について 2. 国・県からの照会業務などの急増について
個人 13	2 番 青木けんじ議員	一括	1. コミュニティー備品など、市が保有する備品・資材・機材の貸出しについて 2. 文化財や天然記念物などに知見をお持ちの学芸員について
個人 14	18 番 堀内 ちほ 議員	一括	1. 高齢者等へのおむつ支給事業について 2. 大人用おむつ選びの専門家育成と、「おむつ講座」開催について。 3. 中学生の「いじめ」に対し、「学校での」対応について
個人 15	19 番 清水 義昭 議員	一問 一答	1. 鳥獣被害について
個人 16	5 番 浅井たかお議員	一問 一答	1. 人類を滅ぼしかねないマイクロプラスチックに対策を 2. 勅使墓園の破綻を自然葬合葬墓で防げ 3. 事業所の騒音・粉塵などの公害を放置するな
個人 17	7 番 鵜飼 貞雄 議員	一括	1. 区・町内会の現状と今後について
個人 18	11 番 郷右近 修 議員	一問 一答	1. スポーツと競技施設について 2. 自転車とパーソナルモビリティについて 3. 愛知用水について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 / / 月 / / 日
	/ 番 1 号		時 00 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 いたうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	ICT 教育と働き方改革について
要 旨	GIGA スクール構想のもと、全小中学校に一人一台の端末が導入されて間もなく6年目を迎えるにあたり、教育のデジタル化が教育本来の目的に沿って行われているかを問い直す時期が必要であるのではと思います。教育は子どもの人格の形成と尊厳を守りながら成長と発達を支えるとあります。一方で、GIGA スクール構想はデジタル社会に対応する人材を育成するという目的もあります。教育のデジタル化は教育の本来の目的に沿って行われているのか、また ICT 教育がこどもたちの成長や発達にどう影響し、学びにもたらす効果と影響については再質問でお聞きします。その中で、教員の負担軽減や子どもの個人情報やデータ活用など課題等もあるのではと思いますので、お聞かせください。 それと、教職員の給特法改正についてもお聞きします。
	1.部活の地域移行が進み、教員の働き方改革は進んでいるのか。
	2.タブレット導入により、児童生徒の学力は上がっているのか。
	3. ICT 教育の現在の状況と検証と課題について。
	4. 宿題や予習や復習もタブレットで行うのか。
	5. 来年度予定の教職員給特法改正について。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 11 日
	/ 番 2 号		19 時 00 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 いたうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	街を走る手軽な「電動モビリティ自転車」と交通法規について
要 旨	最近、街でよく見かける様になりました、モビリティ自転車や電動アシスト自転車・モペット・電動キックボードといった乗り物が若者や子育て中の方や免許返納者の方々を中心に幅広く利用されるようになりました。以上の乗り物には免許は不要です。もちろん子どもから大人まで利用の自転車も免許は必要ありません。ですから、なおさら交通ルールの知識が必要です。 9月の一般質問では、道路の安全管理と自転車の利用について質問をしました。今回は、どのような周知や安全教室・講習会などの状況と予定をお聞きます。 また、3輪電動車やシニアカーなど次世代モビティー自転車が増えています。さらには、最高速6Kmで歩道も走行できる特例特定小型原動機付き自転車など免許返納者の方に利用しやすいと思われる自転車も増えていくと思われます。 そこで質問をいたします。 1. 高齢者向きの交通安全教室の開催について。 2. 車道での自転車の左側通行は守られているか。 3. 免許なしで公道を走る方への標識の理解について。 4. 自転車運転者講習制度の義務化について。 5. 今後の行政側の取り組み方針について。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 11 日
	2 番 / 号		9 時 00 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	手話に関する本市の施策事業の推進を求めて ～誰もが社会参画できる体制づくりを～
要 旨	耳の聞こえない・聞こえづらい人が日常生活を営む上で必要な意思疎通の手段の1つに手話がある。今年6月に「手話に関する施策の推進に関する法律」が施行された。誰もが社会参画できる体制づくりが急務であり、まだまだ社会的障壁があることへの市民の理解と関心を深めていく取り組みが基礎自治体にも求められている。生きづらさや不安を軽減・解消し、市民が住みやすいと心から思えるまち豊明にするため、今回は「手話」を1つの糸口に、本市の施策事業の基本的な方針と更なる推進を求めて質問します。 ①手話に関する本市の施策事業の基本方針と、これまでの取り組みの経緯と現状は ②市内在住で手話を必要とする方がどのくらいいるかの把握は ③聴覚に障害のある方や家族、支援者が抱えている問題課題は何ととらえているか ④障害者の権利に関する条約や障害者基本法により「手話は言語」として認められているが、手話への理解が社会に広まっていると言い難い。手話言語条例の制定について本市の考えは

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 / 11 月 / 11 日
	2 番 2 号		9 時 00 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	犯罪を生まない より安心安全なまち豊明を 市民と一緒に つくるために
要 旨	デジタル化の進展もあり、匿名・流動型犯罪グループによる強盗・特 殊詐欺の巧妙化など安心安全な暮らしを脅かす事件ニュースを頻繁 に目にする昨今。これまで市が実施してきた数々の防犯対策が功を奏してきたことは 言うまでもありません。しかし、犯罪手口が次々と多様化・複雑化する中、市としての防 犯対策への取り組みも常にアップデートが求められています。市民一人ひとりが防犯を 自分ごと、地域ごととしてとらえることが結果としてまち全体が犯罪を生まない、より安 心安全なまちになっていくと考えます。そんなまちを市民と一緒につくっていくために質 問します。 ①本市における犯罪発生状況と、その分析について ②これまでの本市の防犯に関する補助金交付実績と、その効果検証はどうか ③市民の防犯意識の更なる高揚を図るため、防犯用具・機器の購入費用の補助を考 えてはどうか

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 // 月 // 日
	4 番 / 号		9 時 00 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 // 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 武谷 としお

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	使用後の電池・充電電池の分け方・出し方について
要 旨	近年リチウムイオン電池を内蔵したモバイルバッテリーが発火、 発煙する事案が全国で相次いでいます。廃棄物処理施設や収集 運搬車両におきまして、リチウムイオン電池やリチウムイオン蓄電池を使用し た製品に起因する火災事故が深刻な問題となっています。また、本市において は、使用後の小型充電式電池やボタン電池、コイン電池の廃棄場所が少なく 処分にお困りの市民が多数おられます。 そこでお伺いします。
	1、本市における電池類の処分方法の現状について
	2、過去の事故例および事故が起きる原因について
	3、小型充電式電池類の収集について
	4、モデル地区での収集結果について
	5、ボタン電池、コイン電池の回収について
	6、今後の検討課題について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問 5 番 / 号	受 付	令和 7 年 11 月 11 日 9 時 00 分
	質問方式 ☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	2026 年予算要望など (市長への予算要望書などから)
要 旨	<u>抜粋</u> 住みたい、住み続けたいまちへの豊明市の PR ・市を PR するとよあけ広報大使、豊明市観光大臣の活用は。 安心安全対策 ・木造住宅耐震補強工事補助の推進、耐震シェルター補助継続。 ・通学路の側溝整備強化。 - 白線・区画線の引き直し強化。 ・気象変動に伴う、河川周辺の対策強化。 ・ドローンを利用した防災対策について。 総合治水対策 ・沓掛地域への田んぼダム、勅使グラウンド防災調整池の進捗は。 環境関係事項 ・河川の水質浄化の強化や耕作放棄地の草刈り等の強化。 ・ゴミ減量対策強化(食品ロス対策、リサイクルへさらなる推進)。 建設関係事項 ・柿ノ木工業団地の早期建設への支援、市民の雇用拡充。

道路の維持管理

- ・道路脇の草刈り、街路樹の剪定強化。

豊明駅前の活性化対策

- ・豊明花キ市場を活かした豊明花マルシェの開催、駅周辺活性化対策。

公共交通の利便性向上

- ・高齢者が多数いる地域へのチョイソコとよあけの停留所新設。

生活困窮者対策

- ・低所得層のシングルマザーやシングルファザー、介護離職者世帯への支援。

福祉関係事項

- ・認知症の人を抱える介護者支援、認知症ひとり歩き対策。
- ・まちかど運動教室などへの男性参加促進、同時にスマホ利用の指導。
- ・医療、介護制度の継続維持対応。

教育関係事項

- ・スクールガードなど見守り隊の人への真夏・真冬への支援。
- ・日本語が不得手な人への日本語指導の強化、困りごと相談の充実。

区長要望工事の増額

- ・増額要望

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 11 日
	6 番 1 号		9 時 00 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 こんどう のぶお

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	市民に開かれた審議会・委員会等にするために
要 旨	今年の 8 月 12 日に「第 4 次都市計画マスタープラン策定委員会」が、開催されました。私の知人は当日 14 時から開催されることを知り会場へ向かい、13 時 50 分頃市役所に到着したそうです。正面玄関に委員会開催の案内もなく、フロアマップで場所を確認したとのことでした。会場は食堂の上階と示されていましたが、階段の位置が判らず庁舎を一周することになったそうです。到着は開始時刻の 2 分前でしたが、受付は 13 時 55 分までのため傍聴不可と言われ、困惑されていました。 傍聴に来ていた私たちが、案内不足が原因なのだからと担当職員に訴えたことで、委員会に諮りますとの事でやっと傍聴は許可されました。 知人は市民の傍聴は制度上認められているものの、本音は歓迎していないのではないかという印象を受けたそうです。また、市民自治の観点からも市政に関心を持ち、協力したいという思いがあったけれど、傍聴する市民は警戒されているのではないかと感じてしまったそうです。委員の発言の少なさにも気になった、と話されていました。 そこで、市民に開かれ、多岐にわたる意見が飛び交う審議会・委員会等にするために、審議会・委員会等の情報提供のありかた・方法等を中心に質問します。

- ① 審議会・委員会等の傍聴も含めた目的、狙い、重要性について
- ② 審議会・委員会等の開催周知について
- ③ 多岐にわたる意見が飛び交う審議会・委員会等について

以下余白

種別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受付	令和 7 年 11 月 / / 日
	6 番 2 号		9 時 00 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 こんどう のぶお

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描ける環境創り
	について
要 旨	みよし市のホームページを見ていたら「みよし市の新婚さんへ」 という事業が目に残りました。これはこども家庭庁の
	「結婚新生活支援事業」との事です。令和7年度の愛知県予算は約4,000万円
	で現在13の自治体が活用していますが、当市では取組みはありません。
	出会い、結婚、妊娠・出産、子育てといった包括的なサポートは街の発展、 人口増につながります。こうした事業に積極的に取組み、そこに補助金を賢く
	活用することは、一石二鳥ではないでしょうか。
	これからのミレニアム世代にとって当市での移住・定住の促進となる方策に についても問います。
	① 地域少子化対策重点推進交付金を活用した事業について
	② 保育・教育関連の支援策について
	③ 移住・定住促進につながる支援策について
	④ 国・県の補助金活用について
	⑤ 新規事業のアイデア募集について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 11 日
	7 番 2 号		9 時 10 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 月岡修一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	豊明市の木である「樺」の将来の位置づけについて
要 旨	「樺」が植栽された時代から、街並みが大きく変わっています。先人が「樺」を豊明市の「木」として認定した背景には、国号から現在の樺道路に向かうと、大きく育った「樺」がまるでトンネルのような姿を現している。そのような雄大な風景を夢見て、「樺」を植栽されたのではないかと推測しています。しかし現実には、大きく成長すれば、丸裸のように伐採をしてきています。その姿は、正に見素晴らしい姿をさらけ出していました。更には、かなりの予算を投入してきています。美しい姿に整えるのではなく丸裸にしてしまうことへの抵抗を感じずにはいられませんでした。 1・街の風景が大きく変わろうとしている現状において、「樺」をどのような位置づけに置くのか答弁願います。 2・過去10年間で樺通りの「樺木」の伐採に要した費用をお知らせください。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 11 日
	8 番 1 号		// 時 56 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鈴木 智和

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	「電話リレーサービス」の周知について
要 旨	聴覚や発話に障がいのある方は、日常生活の中で電話による予約や相談、緊急連絡が難しく、社会的な不便を強いられています。 その不便を解消するため、オペレーターを介して会話できる「電話リレーサービス」が国の制度として 2021 年に開始されました。 本市としても、誰もが安心して電話でつながれる環境づくりを進めるうえで、制度の正しい理解を広げることが求められています。 一方で、オペレーターを介した電話が飲食店や医療機関などの事業者にかかる際、「知らない番号からの連絡」と誤解され、対応をためられる事例もあります。市民・事業者双方に周知を行い、安心して利用・応対できる体制づくりが必要です。 そこで、伺います。 1. 電話リレーサービスの制度概要および市としての現時点の認識について 2. 市民が制度を知りやすいよう、本市ホームページ等で案内することについて 3. 事業者が安心して応対できるよう、市内業者への周知や協力依頼について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 11 日
	8 番 2 号		11 時 56 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 11 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鈴木 智和

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	「ヘルプシール」の導入について
要 旨	街で「ヘルプマーク」を見かける機会が増えているが、いざ目にしてはどう接すればよいのか戸惑う場面も少なくなくありません また、マークを携帯する方にとっても、混雑時には声をかけにくく、カバンの位置によっては見えづらい状況も考えられます。 こうした中、春日井市では、ヘルプマークの趣旨を補完する形で、持ち物やスマートフォン等に貼って使える「ヘルプシール」を導入しています。 小さくても視認性が高く、外出時や職場・学校など、さまざまな場面で支援を受けやすくする工夫として注目をされています。 本市でも、既に配布しているヘルプマークやヘルプカードの取組を踏まえ、より多様な形で意思表示ができる「ヘルプシール」の導入の検討を提案いたします。 そこで、伺います。 1. 本市における「ヘルプマーク」の配布数や周知の取組みについて 2. ヘルプマークを携帯している市民からの課題や要望について 3. 本市が配布している「ヘルプカード」は、どのような方を対象に、どのような場面で活用されているか 4. 春日井市のように、日常生活で使いやすい「ヘルプシール」の導入について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和7年11月11日
	第 2 号		11 時 57 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和7年11月11日

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質ないよう問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	薬物乱用から若者を守るために
要 旨	大麻や覚醒剤などの薬物犯罪が後を絶ちません。 最近では、風邪薬、咳止め、痛み止め、解熱剤 といった市販薬を大量に服用するオーバードーズ が若い世代で広がっております。 薬物使用は再犯率が高く、早い段階で防ぐことが 大切です。 そのためには危険であることの周知徹底が一番大切 だと考えます。そこで伺います。 1、本市として、若者のオーバードーズ問題を どのように認識しているかお伺いいたします。 2、市内の救急搬送事例において、市販薬の過剰摂取 が疑われるケースの有無についてお伺いいたします。 3、薬物乱用の防止啓発の実施状況と今後の啓発 活動についてお伺いいたします。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 12 日
	10 番 / 号		13 時 27 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 12 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 林 ゆきひろ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	こどもたちに多様な学びの場の充実を
要 旨	
文科省調査によると、不登校児童生徒数は年々、増加傾向にあります。 本市においても、昨年度は若干減少したものの、小学校で68名、中学校で107名と、依然として多くの児童生徒が“不登校”の状態です。 本市は、教育支援センターを北部、南部に1箇所ずつ設置し、昨年度からは校内フリースクールも実施しているところですが、市内・市外のフリースクールについては、通学している児童生徒はごくわずかでした。 『教育機会確保法』に基づき、全ての子どもたちが教育を受けることのできる機会を提供できるよう、多様な学びの場の充実を求めて、以下の質問をします。	
1. 校内フリースクールの現状について	
2. 市内・市外フリースクールについて	
3. オンライン学習支援について	
4. 中学卒業後の支援について	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7年 11月 12日
	10番 3号		13時 27分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7年 11月 12日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 林 ゆきひろ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	地域公共交通のさらなる拡充を求めて
要 旨	----- 次期計画策定に向けて、各種ニーズ調査、地域懇談会を進めていますが、市としては今後どのような拡充を考えているのか。 9月議会では、より最適な地域公共交通の再編を目指していくとの回答がありましたが、引き続き、本市のさらなる地域公共交通の拡充を求めて、以下の点について質問します。 1. 市民アンケートや地域懇談会の結果について 2. 「ひまわりバス」及び「チョイソコとよあけ」の課題について 3. さらなる公共交通サービスの拡充について ----- ----- ----- ----- ----- -----

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7年 11月 12日
	/ / 番 / 号		14 時 29 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7年11月12日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 岡島ゆみこ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	これからの人生設計に向けた意識啓発について
要 旨	高齢化が進む中で、介護や生活支援を要する方への対応は進みつつあるが、今後は「支援が必要になる前の層」への意識づけも重要である。特に、独居高齢者や、子どものいない夫婦など、将来の生活を自ら設計しなければならない層に対して、早期に“自分のこれから”を考える啓発が求められる。 1, 現時点での高齢者人口、高齢化率、独居高齢者数の状況と、今後の見通しについて。 2, 介護や生活支援を必要とする段階ではなく、まだ元気な高齢者が自分の暮らしや生き方を考える契機として、行政が果たす役割や情報発信の在り方をどのように考えているか。 3, 一人暮らしの方、子どものいない夫婦、家族と同居している方など、それぞれの立場に応じたライフプラン支援や意識啓発を進めるため、生涯学習、介護予防、地域包括支援センターなど既存施策との連携による講座・広報を展開を検討してはどうか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 12 日
	12 番 / 号		17 時 7 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 12 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 中堀りゅういち

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	保育士の処遇改善と業務負担の軽減について

要 旨

約 1 か月くらい前ですが、私が以前勤めていた事務所の事務員さんと話す機会がありました。その事務員さんの知人に尾張旭市で保育園を経営されている園長がおり、その事務員さんの娘さんが保育の資格をお持ちだということから「ぜひうちの園で働いてほしい」と要望を受けたそうです。事情があるため長期の就労は難しいものの、1 か月だけならアルバイトとしてお手伝いできると伝えたところ、園長は「1 か月でも来ていただけるなら大変ありがたい」と大いに喜ばれたそうです。この園長より尾張旭市に限らず人手不足は保育業界全体の共通の課題であると語られていました。さらに、9 月の私の一般質問で、ハローワークが人手不足の業種として保育を挙げていたと記憶しております。また、数年前には名古屋市内で、とある議員の街宣をお手伝いしていた際、保育士と名乗る男性から自宅へ仕事を持ち込んでいて大変だ！というお声をいただいたこともあります。さらに豊明市内の飲食店でお会いした女性保育士さんからは仕事量に対して賃金が安い等のご意見が寄せられました。保育士は日々、子ども達の安心と健やかな成長を見守る最前線の専門職です。しかし勤務環境の不安定さは優秀な人材の確保と定着を難しくしており、結果として保育の質の低下や待機児童の増加といった課題につながると考察いたします。質の高い保育を豊明市民皆様へ提供し続けるためには、処遇改善という根本的な対策と、現場が過度な負担を感じないよう業務を軽減する取り組みが欠かせません。そこで質問いたします。

- 1：市内保育所の職場環境に対する見解をお願いいたします
- 2：市内の保育所は国の配置基準通りの人員となっているのか

以上

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 12 日
	12 番 2 号		17 時 7 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 12 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 中堀りゅういち

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	国・県からの照会業務などの急増について

要 旨

他の自治体議員が SNS で国・県からの照会等の急増で市職員の負担になっている実態を市議会に取り上げおり、毎日新聞の記事にもなっておりました。国・県からの照会等の急増は、窓口業務の負荷を大きく押し上げ、市民サービスの安定性に直結する重大な課題です。現場では処理件数の増加に伴い処理時間の長期化や、担当職員の負荷過重、他の行政業務の遅延といった影響が生じかねないと考察いたします。仮に本市でもこうした状態を受けている場合、現状把握と迅速かつ適切な対応を可能とする仕組みづくりが急務ではないでしょうか。そこで質問いたします。

1：大体で結構ですので、過去 3 年の国・県の照会等の件数の月次推移と、照会の種類別・媒体別の内訳、平均処理時間及び現時点での滞留件数をお願いいたします。

2：現時点の対応体制はどのようなになっているのでしょうか

以上

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 13 日
	14 番 2 号		13 時 4 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 堀内 ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	大人用おむつ選びの専門家育成と、 「おむつ講座」開催について。
要 旨	「おむつフitter」・「おむつマイスター」は、排泄ケアに関する知識を持つ人のことを指しますが、役割や認定団体が異なります。 数カ月前、知人家族が医師より末期がんを宣告をされ、すでに治療方法もないとのことで自宅療養を望まれました。高齢夫婦世帯では老々介護となります。 介護保険の申請はしているものの、認定には日にちが必要です。 家族は見よう見真似で、おむつを使用しはじめましたが、着脱のやり方がわからず、力任せにやり、腰痛となり、近所の人に助けを求めることとなりました。 近所の人には介護経験がある人でしたが、介護中、圧迫骨折をしてしまいました。 私は以前、「おむつフitter」の講習会に参加させて頂いたことがあります。 自分が、おしめをされる側役の時には実際におしめを着用されました。 おしめをする側役の時には、コツを教わり、貴重な体験をしました。 介護職等であれば、当たり前に出るであろうおむつ交換ですが、誰もが、おむつに関する知識を持つことも、興味を持つことも、必要ではないかと思い、質問させていただきます。
	1. おむつスペシャリストの認識は。
	2. おむつの知識の必要性について。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7年 11月 13日
	14 番 3 号		13 時 4 / 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 7年 11月 13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 堀内ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	中学生の「いじめ」に対し、「学校での」対応について
要 旨	最近、中学生の素行問題についての相談がありました。 保護者から見せて頂いた写真は、明らかに「いじめ」では？ と思われるものでした。 現在の3中学校の状況等をお聞かせ下さい。 1. 3中学校に「いじめ」はあるのか。 2. 「いじめ」の実態把握等はされているのか。 3. 「いじめ」があるとしたら、学校はどのような対応をされているのか。 4. 「いじめ」の発覚後、加害者・被害者はどのような解決がされているのか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 13 日
	15 番 1 号		16 時 51 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和7年11月13日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清 水 義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	鳥獣被害について
要 旨 人の生活圏への熊の出没が全国で増加し、農作物にとどまらず人身被害も相次いでおり大きな問題となっている。 そこで、本市における鳥獣の出没状況や被害の実態を確認するとともに、課題や対策について以下の点からお聞きする。 1. 過去に出没した鳥獣 2. 鳥獣の捕獲や駆除 3. 鳥獣による被害 4. 被害防止対策	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 13 日
	16 番 1 号		17 時 11 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 浅井たかお

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	人類を滅ぼしかねないマイクロプラスチックに対策を
発 言 事 項 (件名)	私たち人間の生活は、プラスチックの発明とその広範囲における活用により、飛躍的に便利になりました。 しかしながらその一方で、使用後のプラスチックの廃棄量も膨大となり、それが環境に放出され、今では河川や海に流出し、数千メートルの深海に到達するまでになってきました。 一説によれば、海洋に流入したプラスチックの総量は、同じく海洋に生息する魚類の総量を凌駕するほどである、とまで言われています。 この問題を致命的に深刻にしているのは、プラスチックが時の経過とともに劣化し、マイクロプラスチックと呼ばれる微粒子となって生物の体内に取り込まれ、食物連鎖の頂点にある私たち人間の体内にも入って健康に重大な被害を及ぼすことで、それは、すでに始まっていると言われています。 豊明市は、他市に先駆けてプラスチックバッグ（レジ袋）の有料化や容器包装リサイクル以外のプラスチック回収を行うなど、リサイクル先進市ですが、他方で、公共施設に人工芝を敷設するなど矛盾した行政が行われています。 プラスチックへの市の対応について伺います。 1. 市内のプラスチックの現状をどう把握し、認識しているか。 2. プラスチックによる環境汚染の防止にどう取り組んでいくか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 13 日
	16 番 2 号		17 時 11 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 浅井たかお

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	勅使墓園の破綻を自然葬合葬墓で防げ
発 言 事 項 (件名)	豊明市の勅使墓園は、一時の例外を除き、以前から売却（永代使用許可）よりも返却のほうが多く、その返金や維持管理費を基金を取り崩して賄っており、そう遠くない将来、事業が破綻することが目に見えてきました。 「民間のノウハウとコスト削減」を謳って導入された指定管理者も、墓園経営の改善には極めて無力で、この先の展望は全く見えていません。 少子高齢化の進行に伴い、近年「墓じまい」をする人は増え続け、埋葬自体に対する考え方も大きく変わって、樹木葬や自然葬などを志向する人が急速に増加してきています。 こうした変化に敏感に対応して新しい埋葬を導入する事例は、官民を問わずすでに多数出現しています。 豊明市でも、かなり以前からそのような提案がなされていますが、これまで市外者への販売や指定管理など場当たりの対応に終始してきました。 墓園事業の抜本的な立て直しを求めて質問いたします。 1. 墓園事業の現状をどのように把握しているか。 2. これまでの取り組みをどのように評価しているか。 3. 自然葬の合葬墓などを今後の墓園事業に取り入れてはどうか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 7 年 11 月 13 日
	16 番 3 号		17 時 11 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 11 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 浅井たかお

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	事業所の騒音・粉塵などの公害を放置するな
発 言 事 項 (件名)	私は、沓掛町に住んでおりますので、地域の住民からいろいろな問題について相談があります。
	それらの中で最も深刻な問題は、沓掛町北部のある事業所から出される騒音や振動などの公害で、かなり長期にわたり、その間に耐えられなくなった住民が他へ引っ越すという事態も発生しています。
	また、当該事業所の敷地内の建築物に、違法建築の疑いがあることも指摘されております。
	これらの問題は、地元住民からの通報が来ているはずですし、環境監視員の巡回や県職員とともに違法建築等の調査なども行われていると思います。
	にもかかわらず、状況に大きな変化は見られません。
	市の対応について伺います。
	1. 市として、このような公害や違法建築疑いの問題をどう把握しているか。
	2. これまでどのような対応をしてきたか。
	3. 抜本的な解決に向けてどのように取り組んでいく考えか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和7年11月14日
	17 番 / 号		9 時 28 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和7年11月14日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	区・町内会の現状と今後について
要 旨 ----- 区や町内会は私たちが安心して暮らすために必要不可欠な存在です。「頼れる人や親せきが遠くに居て、いざという時に心配」「引っ越してきて間もないのでこの辺りのことがよく分からない」などの不安な場合に頼りになるのは近所の人たちです。 また、各行政区には市の事務の一部を委任しているため、市行政の円滑な運営のため重要な役割を果たしております。 今後も持続可能なまちづくりのため、いま何が必要とされているのか把握しなければなりません。 そこで以下の点について伺います。	
1. 区・町内会の役割について	
2. 区・町内会の現状と課題について	
3. 区・町内会に対する市の取り組みについて	

